

『^わ環』の公共事業構想ガイドライン評価シート

		作成年月日	平成19年8月24日	
		作成部署	土木建築部道路総括室	
事業名	都市計画道路 福知山綾部線 街路整備事業	構想番号	構-19-2	
		地区名	福知山市字前田～土地内	
概算事業費	約11億円	事業期間	平成10年度～平成22年度	
事業概要	延長463m、全幅員16m、車道2車線、両側歩道、現道拡幅工事			
関連する公共事業	なし			
ガイドライン		施工地の環境特性と目標	環境配慮・環境創造のための措置内容	環境評価
主要な評価の視点				
地球環境・自然環境	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化 (CO₂排出量等) 地形・地質 物質循環 (土砂移動) 野生生物 ・絶滅危惧種 生態系 <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現道は歩道がなく、歩行者や自転車との交錯により、自動車の走行速度が低下し、CO₂排出増加の一因となっていることから、改善を図る必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道設置により、交通を円滑化し、CO₂総排出量の削減に寄与する。 	△
生活環境	<ul style="list-style-type: none"> 水環境・水循環 大気環境 土壌・地盤環境 騒音・振動 廃棄物・リサイクル 化学物質 粉塵 電磁波・電波・日照 <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・工事に伴い発生する建設副産物について、リサイクル及び再資源化に努める必要がある。 ・人家連担地を通過するため、騒音等沿線に与える影響を抑制する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・建設発生土のリサイクル及びアスファルト、コンクリート殻の再資源化に努める。 ・高機能舗装の排水性舗装の使用により、沿線に与える騒音の影響及びヒートアイランド現象の抑制、透水性舗装の使用により水循環の改善に配慮する。 	△
地域個性・文化環境	<ul style="list-style-type: none"> 景観 里山の保全 地域の文化資産 伝統的行祭事 地域住民との協働 <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市街地の人家連担地であるため、街並みの景観に配慮する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・両側歩道による市街地内の公共空間を整備し、良好な街並みの景観を確保する。 	△
地域の環境像	本事業箇所は、福知山綾部線を中心とする住宅地であり、騒音、振動、交通安全及び街並み景観を含めた都市環境の維持向上を図る必要がある。			
特記事項	なし			